

市長の一日

市長の一日はこんな感じ！

午前中

毎日歩いて市役所に！ 子供達の登校の見守りも（^^）



庁内会議や市長決裁を！ 決裁は立ったままスピーディーに！



企業や団体、市民の方々との面会！（^^） 様々な協定も結びます！



お昼

昼食は小中学生とランチミーティング or 副市長や教育長、職員と一緒に（^^）

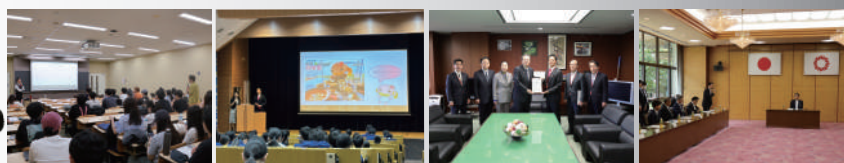


午後

農商工や福祉などの現場視察に！ 政策立案の一步目です！



講師として市外の大学や高校に招かれます（^^） 道路や河川の整備を国や県に要望！



夜

「市民参加型の会議」を開催したり、「団体の総会」に来賓として招かれます（^^）



土日祝

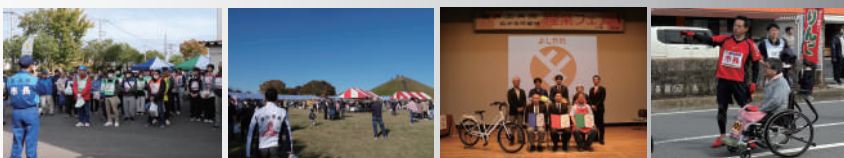
様々な式典や表彰式など（^^）



自治会・団体のイベントに（^^）



「減災プロジェクト」や「市民まつり」「産業フェア」「マラソン大会」など！



土日祝日も公務が目白押し！

多くの皆さんとお会いできるのが、毎日の楽しみです（^^）

市長の一日

旭・三輪野江小学校の未来について

■令和6年の旭小学校一年生は9名、5年後の新入生は、旭小学校7名、三輪野江小学校8名と推計されます。

そうした中、昨年末、保護者や地域の皆さんから、「地域の人口が減少してゆく中で、現在、そして今後の子供達の教育環境に不安がある」との声が上がり、「市長キャラバン」、「どこでも市長」を開催。その後も様々な形で意見交換を重ねています。

■これまでに、旭小学校では、他校に先駆けて「タブレット」を導入。三輪野江小学校では、「放課後子ども教室」を開催、と特徴ある学校づくりを推進してきました。

また、旭・三輪野江地区においては、

・公共バス会社への補助金や（約200万円）高齢者へのタクシーチケット配布（約2500万円）
・3世代同居近居等への住宅改修費等の支援
・別枠予算による生活道路の優先整備

など、住み良さを高める施策も展開してきましたが、

国の施策は「調整区域では宅地等の開発を認めない」となっており、今後も大きな人口増は望めない状況です。

■そうしたことを踏まえ、保護者や地域の方々から、3つの案が出されました。

この案が出されました。

案②・案③共に、使用しなくなった校舎や体育館は災害対策拠点や地域の公民館的施設、農産物直売所等として残し、校庭は公園として利用する。との意見もありました。

今後、保護者や地域の方々との意見交換を重ね、秋から年末頃までに大きな方向性を決めてゆきたいと考えています。



【案①】両校とも出来る限り存続させる。

【案②】両校を東中学校に合併し、小中一貫校に。

しかし、案②では、中学校と小学校では、階段や蛇口、トイレなどの高さ等、施設規定の違いが多く改修が必要。

・数年前に約9億円かけて大規模改修した東中学校にさらにお金をかけて、そうした改修をしたとしても、一年生は10数名であり、クラス替えも出来ず、状況や未来は変わらない。

この意見があり、

【案③】スクールバスを出して、旭小学校は関小学校に、三輪野江小学校は栄小学校に通うようにし、スクールバスを昼間は地域巡回バスとして高齢者も利用できるようにする。

旭・三輪野江小学校の未来

中原恵人 プロフィール

1970年5月22日生まれ／ふたご座／O型
吉川市在住／家族・妻、二男一女、デージー（愛犬）

価値ある未来を、共に

1989年開成高校卒業／1998年筑波大学第一学群社会学類政治学科卒業
不登校・ひきこもり支援NPO法人理事長
2011年4月より埼玉県議会議員／2015年3月より吉川市長 現在に至る

編集／発行 中原恵人事務所 342-0041 埼玉県吉川市保 462-1
TEL&FAX 048-983-7886 発行日 2025年 Mail office@nakahara-shigeto.com http://nakahara-shigeto.com

趣味

